

第1回 地域鉄道のあり方に関する検討会 議事概要

1. 日時・場所

11月27日(木) 18:00～20:00

中央合同庁舎3号館11階特別会議室

2. 出席者

(委員)

岩倉成志、岡西康博、小山内豊彦(※)、加藤浩徳、上浦正樹、小林昌司、佐羽宏之、
沢登次彦、辻本勝久、中野公彦、長谷川一彦

(オブザーバー)

芦谷公稔、佐伯要(※)、佐藤信之、廣瀬道雄、藤元秀樹、山川利治

(敬称略、五十音順)

(※)は代理者による出席

3. 議事

(1) 検討会の進め方について

(2) 地域鉄道の現状と課題について

①地域鉄道の現状について

②地域鉄道の課題及び検討の視点について

4. 委員からの主な意見

- 地域鉄道事業者自らが自らの鉄道・地域を良くしていくという視点が必要。
- 鉄道が持つ経済効果を地域住民に見える化していくことが必要。
- 第三セクター地域鉄道の経営効率性を高めるための工夫が必要。
- 新技術開発も含めた技術力の共有化のあるべき姿のイメージが必要。
- 公共交通の持つ社会的価値に関する意識喚起が必要。

～以 上～